

TURNED
INSIDE-OUT
ADULT ONLY





そう思わないか?



この島も大分涼しくなってきたな...

あー



入りますよ

ああ、鳳翔か

服の方洗濯して置きました

ありがとう

あー

あー

あー

あー

あー

キキ

キキ

カキ



あなた、終わったらこちらに呼んで下さいね

あー

あー

あー



証拠は少ないからね

ホラ……瑞鳳も鳳翔にありがとうは?

そんな、いじめたら可哀想ですよ?

あー

あー

あー

あー

あー

あー



証拠は多いほうが良いので

解ったよ

アッ

今日はこれ位かな？
射精すぞ...

瑞鳳
集中して...



気持ちよかったろ
瑞鳳？

...その様子じゃ
訊くまでもないか

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

沸騰する前に
引き上げて……

こう……？

そう……
悪くないですね

数週間で
一通りコッ
を掴んだの
ではないか
しら？



それと
いくつかお料理を
詰めておいたから
提督に渡してあげて



ちやんと料理を
教えた成果を
見せないと
いけませんからね

え……



……バレたら
大変でしょう？

上手く
やって下さいね
瑞鳳さん



フム

あれからずっと...
関係は...
あいては...
続い



週に何度か会い、
あの男に
抱かれる

もう、齧しも
してこない

ただ、
セックスに
耽るだけ

「...」

瑞鳳は本当に
ユコが好きだねえ

顔で
バレバレだよ

実際の所は
もう、多分

都合の良い男として
使ってくれるけど...
言われるけど...



正反対で私が、あの男にとつて...

どきどき

もう、執務室の前...切り替えないと

提督...いる？

...ああ

ガッガッ

ただいま！

鳳翔さんのお店で二人の後ろで

瑞鳳...聞いてくれ

...えっ？

お尻...

ふう...

大事な話があるんだ

もじもじ...

どきどき

...っ！



瑞鳳、

本当に
済まない！

俺には瑞鳳が
いながら……

数週間前に
あの店の鳳翔と……
関係を……



まず、最初に
思ったのは

何でもするから、
許してくれ……！！

この通りだ……

頼むっ……！！

良かった、バシ
てなかつたんだと
か

それで安心して
いる
自分に対する
嫌悪感だつた



そ、そんな事
いきなり……
言われても……

でも……
一番最後は



困る……
困るわよ……





.....どうして私はあの時、こんな風にできなかったんだろう

瑞鳳.....

.....

それだけだった.....

.....



特別休暇って.....
珍しいどころか
こっちに移ってから
初めてなんじゃない？

だよなあ、
休みたいかと
もんだしココ



敷波、
ほら、
ココ
見えてみ

.....
ん



瑞鳳と二人きりで
旅行だって話だ

行き先は？



それじゃ
撮るね.....



数年でこんなに…
…本土も
変わったわねえ

平和になれば
地力はある
国だからな

お前は
何か欲しいもの
無いのか？



それじゃ
行きましょ

服とか
カバンとかさ

特に無いわね…
…似合わないわよ
…私には



ここも…
ホテルに
なつたのね

いや、元々ホテル
だったのを本部が
間借りしてただけさ

あ、そうだったの…

ああ

……



ああ……
勿論だ

この部屋の隣位
だったかな？

そう……
仮眠室で初めて
愛し合ったの

三日後には
艦隊の皆に直ぐに
バレちゃってな



提督は
覚えてるわよね？



私達、これから
ちゃんと
やり直して……

瑞鳳……
って……もう、
最後まで言わせてよ



色々あったけど
やっぱり私は
提督が一番大事

だからね、



瑞鳳っ……



提督っ

ありがとう……



提督とスるのは
何週間
ぶりかしら…？

私少し
不安なってる…



待って…



提督の身体、
凄く熱くなって…



…ひひ、
久しぶりだから
やさしくして…
ねっ？

瑞鳳、
…どうした？



けど、我慢は
できそうにない…
………解った

努力はする…



アッ





瑞鳳、
いくよっ...

うん



アッ

そんなに
見ないでお...

やっぱり、
凄くキレイだ

.....もうっ



アッ

あ.....凄く
気持ち良いっ

っ！
凄っ！

締め付けっ...

やっぱり...



アッ

瑞鳳っ！
愛してるっ.....

提督とするの、
幸せっ.....
本当に、嬉しうたお...

この感じ、
暫く忘れてた.....

提督っ.....



瑞鳳っ!

瑞鳳!

ズッ

ズッ

ズッ

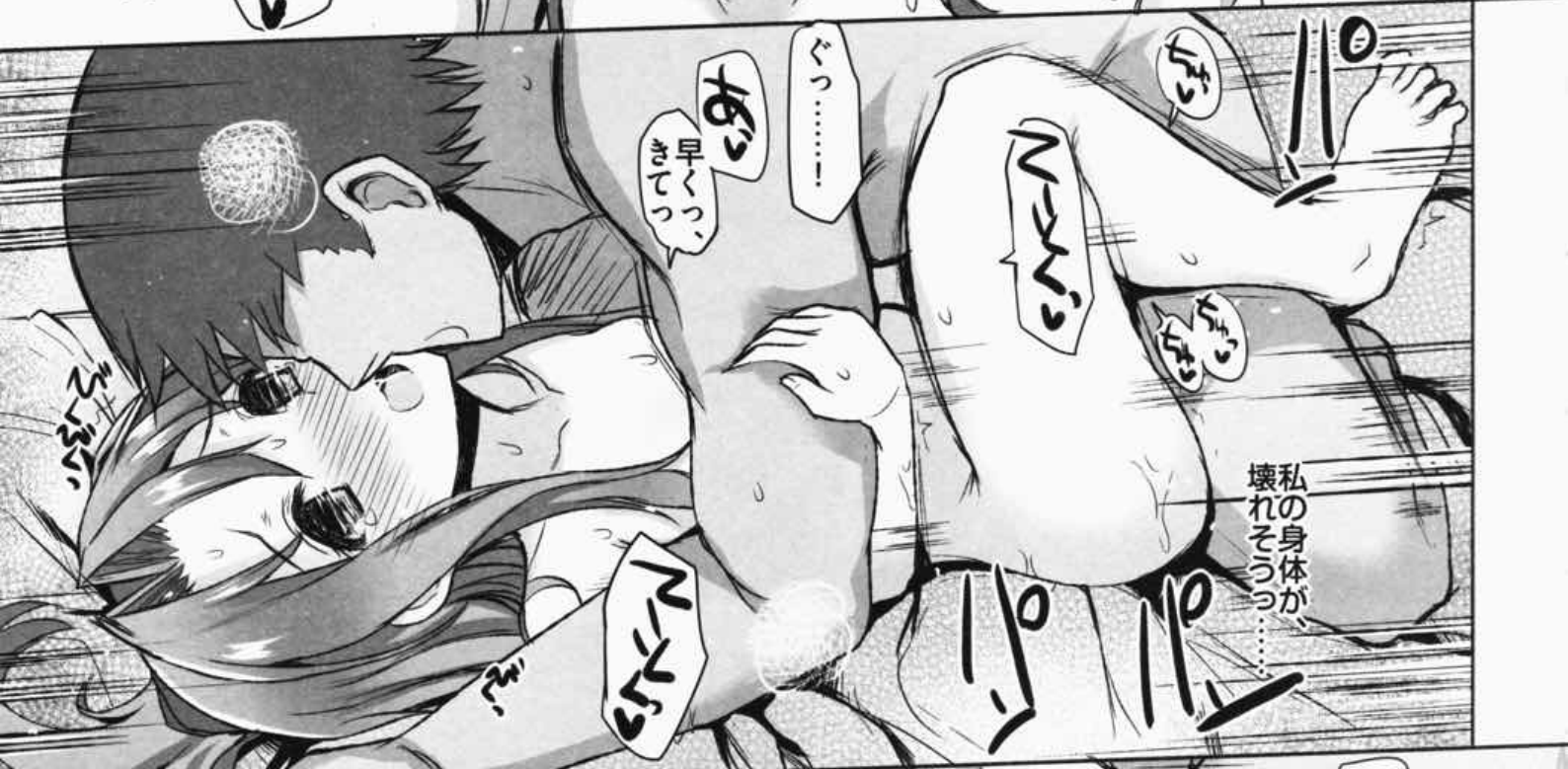
ズッ

好きをそのまま
みつげられてる
みたいになつて...

瑞鳳っ!

ズッ

ズッ



私の身体が
壊れそう...

ズッ.....

ズッ
早くっ
早くっ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



もうっ
んっ.....

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



きてるし……

凄く熱いのが……

とっぴん
とっぴん

とっぴん
とっぴん

とっぴん
とっぴん



ああ……

答えたくなかったら
言わなくてもいいから……



ねえ……

一つだけ
訊いていい？

何だい、瑞鳳



鳳翔さんとは
昔、何か
あったの……

……

艦娘がまだまだ
世間で認められて
無かった頃だ

ああ……
余りいいお別れを
しなかつたよ……

……本当に
驚いたよ

何より、
昔はああいう風
じゃなかつた……

……

だから、
なのかもな……
言い訳にしか
ならないけど

俺が鳳翔を……
変えて
しまったのかと……

鳳翔はもっと……

その……純粹で
綺麗な人だった

責任なんて、
今更なのは
解ってたのにな……

そう……

そうなのね……



あ、帰ってきた



おみやげつ...と!

ちよつと深雪はしたないよ...

いーじゃんよ
提督が悪いのさ!

ハハッ...
そうだな、
悪かった

瑞鳳も...
羨ましいぜ!
畜生!



元々こんな
長続きするなんて
考えてなかったしな

思ったよりづぼが
ズルズルにされた
からなあ...!

何や、少し位
イヤミ言ったって
ええやろ?

なっ...



...本当に?



...まあ、
どっちにしろ
潮時やろ

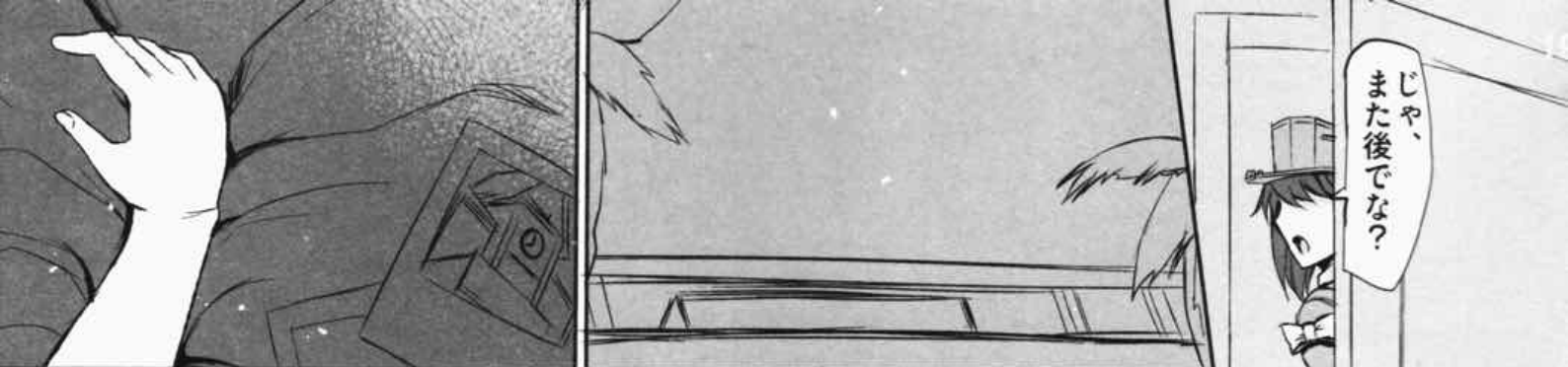
な?

う、うん...



ええよ、
アイツにウチが
掛け合つたる

アイツとは
もう仕舞い
って事をな



じゃ、
また後でな？



…眠り姫だな



おはよう……
艦娘が寝込みを
襲われるなんて

艦娘だ……!!



安心しすぎなんじゃ
ないのかい、瑞鳳？

な、何っ……
ふたふた!!

づほは、簡単に
抜け出せると
思ったんかな？

ホンマ
甘いなあ……

何でっ……
ここにっ
入り込んでっ！

カキ
カキ
カキ……

瑞鳳、旅行は
楽しんだかい？

まさかっ……
龍驤が……
手引きしてっ

はあ、また
適当な事
言っ……

いなくなっ
て寂し
かったよ……

はは……ホンマに
猫にマタタビでも
与えたみたいやな

抵抗しなきや……

んな事より
とりあえず
ご対面やな

ッ！

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

カキ
カキ
カキ……

ホラ瑞鳳ちゃんの大好物のチ○ポやで…?

今度こそ抵抗しないさ……

セ…セ…

ム…ム…

ク…ク…

わ、凄い音…しとるな…

セ…

今は瑞鳳は君より濡れやすいよ

マジかい

セ…

あーあ…根元までガッツリ啜え込んで

全部台無しになっちゃうつ……!

数週間でどんだけ仕込まれてるんや…

ん…

ム…

ク…

ク…

ム…

ク…

君の前では知らないが瑞鳳はかなり積極的にだからね

ホントに台無しに…

そうなんか? とんだスケベやん…

ム…

ク…

ク…

ク…

ク…

ん…

つほも良い顔になつたなあ



提督も可哀想になあ、
可愛らしい嫁さんが
まさか旅行直後に



完璧に
メスって
感じや…

たの母……



じゃ、
カウントダウン
行くで…

ほら、抵抗しないと
挿入ってまうよ？

私に
決めたのにつ……

よん



提督……
やり直さ……

さん

に

かき

かき

かき



わっ...
うわっ...
うわっ...

うわっ

うわっ

うわっ

うわっ

うわっ!!

あ... 驚か... う...

うわっ!!

うわっ!!

うわっ



ホンマに一発やな...
瑞鳳はそういう娘だからね

うわっ

あ...
うわっ!!

うわっ

うわっ



...ダメな事が
大好きなのさ

うわっ

うわっ

うわっ



づほをオモチャに
してるみたいで...っ!

ははっ...
でもこれはこれで
イイ感じや...

何もっ...



ほら、づほっ...
もっと舐めてっ

女の子同士だと
口寂しいみたいだね

苦しくてっ
わからない...



お前もウチも
一生このまま
壊れっぱなしや
ないやろ、
—そんなワケ

聞える...けど...



なあ、づほ...
戻れると思っただか?



うめき声
が奥に響いて
たまらなくて...



もっぐぐぐ
わかんない...

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん
ぐわんぐわん

ぐわんぐわんぐわんぐわん...





あら……瑞鳳
起きたみたいね

おはよう
ございます



あ……



鳳翔さんっ……
もう……許してっ……

何でこんな事っ
するの……!!

提督……あなたの事、
心配してっ……!!

あ……



それじゃまた……
少し強くしますね

ひい……
やだっ……!!



あら、そうなのね



龍驤とあの男に
犯された後……

気がついたら……
こんな格好で……

でも、あの人に
言われた事だから
……悪いわね

このオモチヤ
良く効くのよ……
天井を思いつきり
刺激するから



気絶しても
何度も……

鳳翔さんに
いじられ続けて



……少し、困ります



それと
私の前で、提督の事
あまり喋らないで
頂戴……

私……もし
おかしくなってる……



身体に
悪いですから
ね？

今私っ、全然
足りないって……



今日はこれ位
かしら？

……あつ……

あ……おしま……

これからは
少しづつ
優しくして
いきますから



ほら、簡単に
イけましたね……

もっと、
欲……

こんなに
ゆっくり
なのに……



シたくな……

後が
辛いですよ？

ここでちゃんと
気持ちよく
なれないと



なんで……
こんな事

ダメですよ……

これ位の刺激でも
気持ちよくなれないと



これで十分ね



私の身体っ
一体どっなって……

ホラ、イッて
いいんですよ？



瑞鳳
解るでしょ

こんなちよつと
触られただけで
身体がなるみたい……

あなた、
気持ち良い事に
凄く貧欲な
身体になったのよ……



でも、
足りないっ……
全然っ……
満たされない



これで
お仕舞いです

こっちまで
いらっしやい



瑞鳳？
聞いてますか？



今の状態でも
いけない位
ゆっくりりと
中身を撫で
回すだけです

あ……

もう絶対に
イかせて
あげません

でもっ……
もしかしたら
最後まで……って
考えちゃっっ！



我慢出来ないっ！
ああ……コレでっ……

それでも、
欲しいですか？

本気で……私の事
壊すつもりなんだ……



泣き言はダメ
貴方が受け入れた
のよ？

んっ！
んっ！
んっ！

んっ！
んっ！
んっ！

んっ

んっ

んっ
んっ
んっ

あ...
あ...
あ...

ふふっ...
ふふっ...
ふふっ...
...女子に
生まれて来た事を
後悔させてあげますね

ふふっ...



ほ...



他ならぬ
君からのお誘いだ
十分うま味も
あるだろう

いや、こちらは
熱いな...

わざわざ
有難う御座います



お、いたいた...

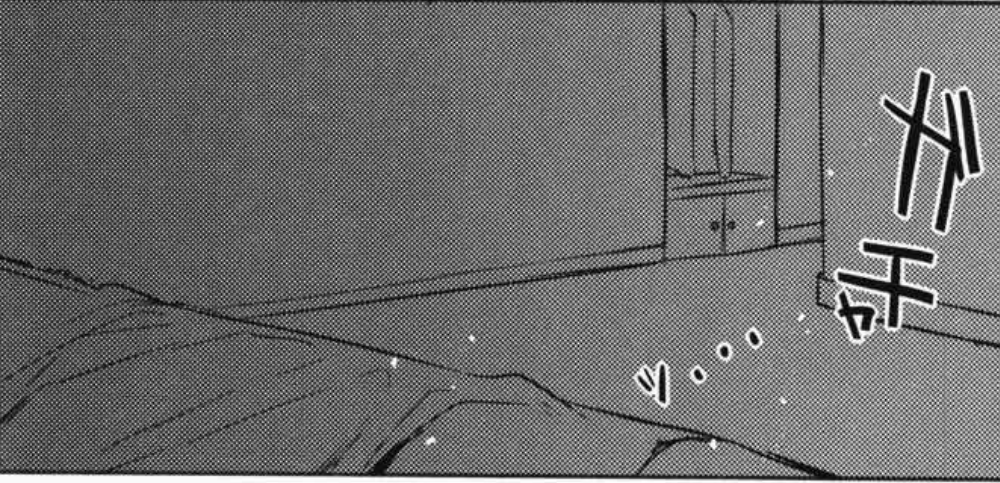


...この
部屋だな



はい、
お持ち下さい

さて...
これか?



ガ
キ
ヤ



ああ、
解ってる

いつも通り
ご内密に...



おお...

これは何と……

ヤッ
ヤッ

ク
ク
ク

ク
ク

今までの中でも
一番の「当たり」では……!



瑞鳳……
良く聞いて

ご褒美が
あるわ……

あ
あ

明日久しぶりに
あの人がこの
部屋に来るから

たっぷり
愛して
貰いなさい



いいわね?



こりや
堪らないな

きつてっ……
犯してっ……!



ああ……
やっと来てくれたっ……

おお……なんと
誘いたない

かっ
かっ
かっ

欲しいよおっ……

この身体で
この淫乱具合……

早くっ……
触って……



無遠慮に
入ってくるっ……

気持ちの
く……

頭が……痺れてっ……

身体が裂ける
みたいになって

えっ……これっ……
違っ……?



あっ……くるっ……
当たってるっ……

それ、お望み通り
たっぷり
食わせてやるぞ

雌豚め

先がっ



違っっ……!

いつもと
絶対違っっ……!

誰っ……?

誰なのっ……!

ダレっ……?

おっ、うおお……!

かっ
かっ
かっ

かっ
かっ
かっ

これはっ……!

何これっ……

知らないのが
入ってるっ……

かっ
かっ
かっ

絶対知らない人の
オチ○チンっ……
入っちやってるっ！

良い具合の
穴じゃないか

何っ……

怖いっ……！

もっとな
ユルいのかと
思ったが

ちゃんと
吸い付いて
包んでくるっ……！

怖らぬおっ……！

奥はどうだ？

こんなのっ……
ヤダっ……

耐えられない

このままたごとっ……

うむ……
良い反応だ……

私が私じゃ
無くなる……！！

下品な程
セックスの味を
知ってるな

この歳でポルチオの
味を占めてるんじや
人生お仕舞いだらうな





身体も心も全部
壊れ……る……

入るよ、
瑞鳳

ガッガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

少し間違えてしまったよ



ゴ...ゴ...ゴ

ゴ...ゴ...ゴ

ゴ...ゴ...ゴ



これは...手酷くやられたみたいだね

手違いがあつてね



うん...うん...

こんなのひどい...わよお...



そう言う割には良い顔してるよ

瑞鳳

...

...



まあ……少しな
しかし意外だが……
ありがとう、龍驥
これは預かっておこよ

ん、解ったで



確かに瑞鳳の
筆跡だが……

これは……



もう少し
一人の時間が
欲しいってな



アホな奴や……



何か
あったんか？
旅行の時



ほらっ……
言うんだっ！

ぽ
ぽ
ぽ

ぽ
ぽ
ぽ

もう一度っ……！

そうだ、
いいぞっ……！

しかし
驚きましたな

こんな上物の
隠し球がいるとは...

いや、偶然です

容姿も器量も
申し分ない

何よりこの
淫らさ...

ありがとうございます
ございます

それで
身請けは...?

そればかりは
本人次第
ですな

まだまだだぞ...

唾えろっ
そうだ...

丁重にな...





どれ位、この人達とシてるんだらう……

もう良く、思い出せない……!

おおっ、これはなかなか筋が良い

ぐわんぐわん

もっ



良い子だ、次は僕がハメてあげようね

もっ、触られてない部分は無くなって

もっ

もっ

もっ



気持ち良いんじゃないのかい？

それは……

それ……これだけされてるのに足りなくて……



身体を重ねる相手が提督じゃない事に

もっ、抵抗感がない……っ

もっとイかせてあげるとよ

フフッ……素直じゃないね



全然足りなくて



っ！
お、おおっ！
吸われるっ！



時には獣の様に
欲しがるのも
男心を掴むコツだよ？

そんなっ
ナニっ

ホラ、一回



未恐ろしい娘だね
これは……

イってるのに、
自分の底が
見え無くて

この歳で
どうしようもない
セックス中毒さ

ネジが
外れちまってる

ナニっ
ナニっ



口答えか？

オラっ、
次だ！

自分がおかし
なってるのかし
解ってるのが
怖い……

違うなら
抵抗してみろ
ってんだ

ナニっ

ナニっ
ナニっ

ナニっ
ナニっ





こんな簡単な事
だったのね……!

皆、私が
欲しくて……



そう、解った……
私、もう
壊れちゃって
たんだ……!



きつと……
提督も同じ、
そうよね……



私はっ……
皆が欲し……

それだけで
いい……



私は……
女の子なんだ……

皆、満足して
帰ったよ

瑞鳳、僕も
いいかな？

一人で
あの人数を……
大した者だ

うんっ……

いいよ……
瑞鳳の事
いっぱい愛してね





3 2



……やっと帰ってきたかあ



おっ
づぼじゃん？



ハッ



お帰り……
待ってたぞ
瑞鳳



……っておい、
聞いているのか？

代わりに色々
仕事したんだから
後でなんか
おごってくれよな！



ずいほ……

ん……
ただいま、
てーとく……



あっ……？

えっ……！

ハッ



おとなだ……



ず、瑞鳳……っ？

部屋に
いるから……
きて、ね？



それはっ……！



流石に
昼間からあんな事
されたら困るぞ

てーとくう
……どうして、
来てくれなかったの？

あのな
瑞鳳っ

でもお
いなら
いのよね



瑞鳳っ、もう
辛抱できないっ



ダメだっ！



ぐおおっ……！



続きはあ……
解るわよね

終わりに
ないわよ
とくっ

終わり……?

うあぁ……!

うあぁ……!



わたしのね、
提督の事、
大好きだから……

きゅん

これからは
提督も私に
夢中になっ
てね？



瑞鳳っ！

いっばい
ここに頂戴

……!!



こんなのっ...ムリい...



もういったのか随分だらしがない瑞鳳?

だってっ...わしようがないわよお...



そういえばこの間の連中がまた君に会いたがってるよ

そう、なんだ...瑞鳳の事、気に入ってくれたのかな?

そのようだ...瑞鳳 どうする?



そうっ...かもお...



それはあひみつっ...!

...それでも身体の反応でバレバレだな
下の方に訊いた方が早いな瑞鳳は



大好きっ……!

ちゅっ

ちゅっ

No!...

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



おお……
見事に……

もっとなかっ
私とほじほじ
していいよっ……

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



結構出たねえ……
今までで一番だ

負けたか……

一番出させた人が
一晩中独り占めで
いいんだね?

……うん
私のことっ
好きにして……

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



やっぱり
雑に扱われ
方が反応するな
お前はよっ!

んらっ!



そう焦るなよっ!

きてっ!
はやくう...

最後は俺か、
いくぞ?



それはあ...

もっと私を
滅茶苦茶にして
くれたらあ...
考えるかもねっ



俺が飼ってやる
悪い条件じゃないぞ?

身請けの話は
どうだっ...?



覚悟しろよ!

ハハッ
雌豚が一丁前に
言うじゃねえか





聞いてるのかい
瑞鳳っ……!



一生懸命
腰を振って、私の事
愛してくれてたの……

すっごく、
ステキだった

僕とどっちが
好き?

それはあ……
皆大好きっ!

瑞鳳は
どうしようも
ない娘だな

こんな風……?
そっ……

そろそろ
コッチでも
遊んでみるかい

えへっ……



今日はあ
普通にす
前に後ろも
いじってみて

瑞鳳、何て
格好だ…

てーとく…
似合っ…

い、いきなり
そう言われてもっ
いいからっ…

こう…か？

っ！大丈夫か
瑞鳳！

大丈夫っ…
やさしく
いじめてね

大好きっ…

瑞鳳っ…

てーとくっ
イイよっ…

んっ…
そんな
感じっ…



そうっ…
 そうなのっ!
 お尻いじりもっ
 オマ○コするのも
 大好きっ…

もう、
 たまらないよお…

へえ…毎日
 いじられてた?



それで…
 今日僕の所に
 来たのは?

これ位で
 十分かな



きてっ…
 瑞鳳のお尻に
 突っ込んでっ!

ここにっ…
 チ○ポ…
 頂戴?



あつ...
大きいのがっ...
入っで...



いいだろう...
行くよ瑞鳳?

うんっ...

ガッ

ガッ

ガッ



これなら
大丈夫そうだ

私のダメな所まで
入っで...



まずは
ゆっくり...

ガッ

ガッ

ガッ



どうだい
瑞鳳?

これっ！穴がっ
削れちゃうっ！

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

それがっ
堪らないよっ！



中々いい
具合だよ
瑞鳳……!

私の中がっ
引きずり
出されて……
嫌みわがやっ……



でもっ凄く
幸せッ……



好きッ……!



もっ……
欲しくなっ……



「っっちもあ……
ほせく……」
カキッ



前の方も
一緒にシたら
どうなるかな?

いい子だ...

あ...

どろろでもっ
滅茶苦茶に
癒し...

あ...



あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...



あ...

最高...

あ...



おじやま、
します…

ガ
ブ
ッ

あら？
今日はあの人は
いませんよ

知ってる
わよね？

…はい



その…料理、
教えて貰いたくて

あら…
珍しい

キョ

あ、その…
気晴らしに

あれだけ毎日
グチャグチャに
してれば疲れて
当然ね…

それじゃ、
お願いします…

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ



4



愛してる、
鳳翔っ...

おっ...
提督っ!

私っ、やっぱり
嬉しいっ...

あの時は本当に、
済まなかったっ...!



いいんです、
もうっ...

おっ
おっ

おっ

はっ

おっ

はっ



いいんです、
もうっ...



いいんです、
もうっ...

おっ



あゝ

本気で愛し合ってるの、解るっ……

優しいけど、抑えこんでるみたいだ

愛してる……

私なんか、いないみたいだ、提督と鳳翔さんが

素敵ですっ……

私も何度もされたからっ……
良く、知っている

提督、もうっ……

だからっ……私、凄く惨めで

前に見た時、みたいだ、酷くドキドキするっ……

あゝ

やっぱり、聞いて、正解だった……

あゝ

あゝ





ドアの隙間から
見てしまったら
あの時...
みたい...

提督っ.....
動き早く
なってる

提督と鳳翔さんが
愛し合ってる所
見せて下さい...

根元までっ
鳳翔さんの
オ○ンコの奥に
突き込んで

射撃しちゃった

おめえおめえ...

すあ...っ！
すあ...っ！
私のもなら...
私の...なの...
それがつ、
悔しくて

鳳翔っ.....

私は...提督が
やっぱり一番
好きなんだって...
思える...

おめえ...っ

暗い気持ち...
なってる...
その事でやっ

おめえ

おめえ

おめえ



オマ○コ……
 こんなに
 濡れちゃったの

提督……
 みてっ
 提督と鳳翔さんが
 シてるの 見てる
 だけで……

瑞鳳っ……

瑞鳳は……
 こんなので、
 興奮する悪い子
 なのっ……!!



私、本当に最低の
 女の子なのっ……

それでもっ、
 お願いだから……
 そばにいて……





瑞鳳っ……

提督がつ...
いつもより
乱暴で

はじめての...



お前はっ...
なんて悪い子だっ!

鳳翔まで
巻き込んでっ...

自分が...
気持ちよく
なる為にっ!

そうっ...
なのっ!



提督の前でこんな、
はしたない風に
するのモ...

も...
も...
も...

お前...

瑞鳳、
お前...
そんな汚い言葉まで
使って...気持ちよく
なりたいのかっ...!

はじめかモ...

なんて
女だっ...

もつと提督に
軽蔑して
欲しいよあ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

そっじゃないと、
もう……自分が
耐えられないっ



きつと私は一生、
ここ数週間の事を
言い出せない



だから代わりっ
これからすっ
私の事を……

ダメな女って
欲しい続け
て……！
Keno



まだまだっ……

ああっ……!

凄く
キツいっ!



嬉しいよあつ……

こんな私でも、
提督はまたで
欲しがって……



まだっ……
激しくなるのっ……



提督っ

エロしたっ





うん……
……ありがとう

謝る事なんて
何もないだろ……!

瑞鳳?



ごめん……ね



やっぱり私、
最低だ……

私の事、
ちやぶちやぶに
して……



あー……



愛し合ってる人に
ウツをついてるだけで

瑞鳳、
もうっ……!

それだけで
もっど気持ちよくて
ソクソクするっ……!

あーあー

あーあー

あーあー



それでも
それが...

はっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

最高のなのっ...

あはっ



あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

っ.....!
吸い込まれてっ!



もう、無理だっ……

これから、宜しくお願いします

……ああ

あはっ……
今まで、一番
よかったかも……



お、
やっぱここに
おったか

……はあ



……合
わす
顔が
無い
のさ

手紙一枚で済ます
なんて、鳳翔も
薄情な奴やな

や、これ
お前さんに



それでお前は
どうしたんだ？

まさか、上手く
行き過ぎて
失敗するとはね……



ああ……
ウチは鎮守府
辞めてきた
代わりとしては
鳳翔がいれば
十分やろ

アンタに暫く
ついて行くわ



……提督にか

アンタは
クズだけど……
慰められた後には、
本当だし？

モチのロンや

……本気か？



ま、告るまでもなくくつついちゃったのがなあ…

そういう事、か

すげえ

あ……

そっちじゃなくて瑞鳳の方



気付いて無かったんか



ま、最後に八つ当たりとちよつとした役得って感じなんかな？

思ったより悪い子だな、君は……

アンタも、づぼに稼がせたんやろ？

まあ、多少は……

……それが尽きる位までは一緒に居ようや



噂にはなってるだらうが……皆、聞いてくれ

えーと……だな



結局、元の鞘に落ち着いたって感じかあ……

——それはどうかかな？



あっちは……



今日から
龍驥の代わりに
鎮守府に入った
鳳翔だ

自分とは
旧知の仲だ

皆、宜しく頼む



……どうした？
質問か？



えっ…

それで、鳳翔には
瑞鳳と交代で秘書艦を
やってもらう



ねえ…
その…瑞鳳は
いいの？

秘書艦、
代わったりとか

……今まで絶対に
させなかつたじゃん

うん…
もういいの



私、ちゃんと
愛されてるって
解ったから

そう……なの？

もう、大丈夫



きっと、もっと
楽しくなるわよ……っ

結局……
壊れたものは
壊れっぱなしさ

それに、
鳳翔さんと
二人でなら

——龍驥、君も
言ってただろう？
ん？

ま
ま

ま
ま

……

INST
ADULT ONLY

TITLE : TURNED INSIDE-OUT
CIRCLE : INST
AUTHOR : Interstellar
DATE : 16/12/31
PRINT : Ueno Printing Co., Ltd
WEB : <http://instovdr.sakura.ne.jp/>
MAIL : instovdr@hotmail.com